

# 交通安全だより

令和7年度 秋号

発行:多治見市役所道路河川課 交通指導員

市内の幼稚園・保育園・子ども園で交通指導員が行っている秋の交通教室は、

「**信号のある横断歩道の渡り方**」です。園児さんは、室内用の歩行者用信号機に興味をもち、集中して説明を聞いてくれます。説明の時に、信号機の色が変わると嬉しそうに「青になった！」などと教えてくれます。

この機会に、信号のある横断歩道の渡り方についておさらいしましょう。

## 【信号の色の意味】

**赤信号→渡ってはいけません**

**青信号→渡ってもいいですよ**

**青信号の点滅→もう渡いせんストップ!**



## 【渡る時のポイント!】

### ○横断歩道から離れた所で待つ

・信号待ちをしていた子どもたちに、車が突っ込む交通死亡事故が実際におきています。車と接触しないよう、横断歩道から離れた所で待ちましょう。

### ○青信号の点滅で慌てない

・渡っている途中で青信号が点滅したら慌てずに、渡りきるか、戻るか、近い方へ早足で移動しましょう。

### ○渡る前にもう一度信号をみる

・右折や左折してくる車がないか、車が止まってくれたかを確認している間に、信号の色が変わっているかもしれません。渡る前に、もう一度信号の色が変わっていないか確認してから渡りましょう。

